

# 介護サービス事業所アンケート調査

日頃から、本市行政にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

介護保険制度は、その創設から21年が経ち、サービス利用者は制度創設時の約7倍に達し、介護サービスの提供事業者数も増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着しています。

わが国の高齢化は引き続き進展が予想され、本市でも、令和7年の高齢化率は23.0%となることが予測されています。

ケアの担い手である介護人材の安定的確保は大きな課題であり、本市においても介護入門的研修の実施など各種人材確保支援策を行っていますが、更なる取り組みが必要であると考えております。

そのため、本市では、介護事業所とそこで働く介護従事者の現状や、本市に対するニーズなどを把握するため、介護サービス事業所及び介護従事者に対しアンケートを実施します。

お寄せいただいたご意見等は、今後の介護施策の参考資料及び第9期川口市介護保険事業計画策定のための基礎資料とさせていただきますが、事業所や個人が特定・類推されないよう配慮し、ご迷惑をおかけすることはありませんので、なるべく率直なご意見を賜りますようお願いいたします。

ご多用のところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年 1月

川口市長 奥ノ木 信夫

- 1 封筒に記載されている宛名の事業所がこの調査の対象です。同一法人であっても、異なるサービスを提供している場合は、それぞれの事業所あてに送付されることがあります。  
法人で総括して回答するのではなく、アンケートが送付された事業所として回答してください。  
事業所として回答が難しい（不明な）場合は本部にて回答していただいても結構です。
- 2 お答えは、基本的にあてはまる番号を○で囲むか、項目の欄に○をしてください。「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 3 2月28日（月）までにご記入いただき、同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
- 4 このアンケート調査は無記名方式ですので、調査票にも封筒にも名前等をご記入いただかなくて結構です。
- 5 記入上の不明な点などについては、下記までお問い合わせください。

川口市役所 福祉部 介護保険課 庶務係・事業者係

電話 : 048-259-9004 (庶務係直通)

048-259-7293 (事業者係直通)

問1 令和4年1月1日現在で、貴事業所が実施しているサービスはどれですか。

1 訪問介護（ホームヘルプサービス）	2 訪問入浴介護
3 訪問看護	4 通所介護（デイサービス）
5 通所リハビリテーション（デイケア）	6 短期入所生活介護（ショートステイ）
7 認知症対応型通所介護	8 小規模多機能型居宅介護
9 特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、ケアハウス等）	
10 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	
11 介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	
12 介護老人保健施設	13 介護療養型医療施設
14 介護医療院	15 居宅介護支援
16 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	17 地域密着型通所介護（デイサービス）

問2 貴事業所を開設した年月を記入して下さい。

貴事業所の開設	昭和・平成・令和	年	月
---------	----------	---	---

問3 貴事業所の従業者の人数と内訳についてお答えください。（令和4年1月1日現在）

貴事業所の従業者の人数	人
そのうち、正規職員の人数	人
そのうち、非正規職員の人数	人

問 4① 貴事業所では、従業者の過不足の状況はどうか。

1 大いに不足	2 不足	3 やや不足	4 適当	5 過剰
			↓	↓
問 5 へお進みください				

問 4② 上記設問で 1～3 と答えた方について、その理由をお答えください。(当てはまる番号全てに○)

1 離職率が高い (定着率が低い)
2 募集しても適性な人材がない
3 募集しても応募がない
4 その他 ( )

問 5 現在、どのような採用活動を行っていますか。また採用効果 (問合せの増加等を含む) はありますか。

項目ごとに、採用活動と採用効果それぞれ一つずつ○をつけてください。

項 目	採用活動				採用効果			
	している	していたが 中止した	検討中	していない	効果がある	少し効果がある	あまり効果がない	効果がない
既存職員による勧誘								
ハローワークへの求人登録・相談								
自社ホームページでの採用募集								
就職専門WEBサイトへの登録								
地域のイベントに参加するなど、近隣の採用につながる関係作り								
大学や専門学校等への営業								
フリーペーパー等の配布物に求人情報を掲載								
その他 ( )								

問6 現在、特に人材確保に苦慮している職種について、3つまで○をつけてください。

1 介護職員（施設）	2 介護職員（通所）	3 ホームヘルパー
4 サービス提供責任者	5 看護師（施設）	6 看護師（通所）
7 訪問看護師	8 理学療法士・作業療法士	9 相談員（施設）
10 相談員（通所）	11 施設ケアマネジャー	12 居宅ケアマネジャー
13 主任ケアマネジャー	14 社会福祉士	15 保健師
16 その他（		）
17 特になし		

問7 人材不足や退職者が多いなどの理由として、3つまで○をつけてください。

1 給料面の待遇
2 入職前の予想以上に業務内容がきつく、精神的・体力的に続かない
3 業務の中で精神的に負担になることがあり、勤務を続けられなくなった
4 高年齢者が多く、体力的に続かない・パソコン等の機器に慣れない
5 定年退職者が多く、補充が追いつかない
6 結婚・出産を機に退職する
7 身内の介護のために退職する
8 職場（職員同士）の人間関係でトラブルが多く、退職する
9 利用者・家族との関係でトラブルがあり、退職する
10 勤務時間が長い、残業が多い
11 夜勤がある、夜間の緊急対応がある
12 もっと好条件で募集している事業所があるため、転職しやすい
13 採用に必要な有資格者がもともと少ないので、応募がない
14 採用しても人件費に見合うだけの収入が見込めないため採用できない
15 わからない
16 その他（
）
17 人材不足や退職者の多さは問題となっていない

問 8① 貴事業所では、求人や人材採用にあたり、近隣市区町村との地域区分（級地）の差による影響を受けていると感じますか。（あてはまる番号に○）

<参考例> 地域区分の差（級地）

地域	東京都（特別区）	さいたま市	川口市
級地	1級地	3級地	6級地
上乗せ割合	20%	15%	6%
1単位の単価（訪問介護の場合）	11.40円	11.05円	10.42円

1 大いに感じる	2 感じる	3 少し感じる	4 感じない	5 わからない
----------	-------	---------	--------	---------

↓ ↓  
問9へお進みください

問 8② 上記設問で1～3と答えた方について、その理由をお答えください。（当てはまる番号全てに○）

1 給与（介護報酬）が高い方を選ぶ傾向が強い
2 情報が氾濫しており人材が流れやすい
3 適性な人材や資格職が集まりにくい
4 人件費の負担が大きい
5 募集しても応募がない
6 その他 ( )

問9 貴事業所では次の幅広い人材を募集採用していますか。

項目ごとに、一つずつ○をつけてください。

項 目		採用しており、更に増やしていきたい	今は採用していないが、採用していきたい	今は採用しているが、今後募集する予定はない	採用しておらず、今後も募集する予定はない	わからない	
正規職員	障害者						
	シニア層（主に60歳以上）						
	子育て等により勤務時間に配慮を要するかた						
	外国籍	EPAによる受入					
		在留資格「介護」					
		技能実習生の受入					
		特定技能1号					
非正規職員 (パート・アルバイト等)	障害者						
	シニア層（主に60歳以上）						
	子育て等により勤務時間に配慮を要するかた						
	外国籍	EPAによる受入					
		在留資格「介護」					
		技能実習生の受入					
		特定技能1号					

問 10 現在、川口市及び埼玉県で実施している介護人材の確保・定着等を支援する主な事業について、支援策ごとに利用状況等の一つ選択し、○をつけてください。

支援策（事業主体）	利用した	知っていたが 利用していない	知らなかった
1 介護事業所相談支援事業（川口市） ※雇用管理改善や処遇改善加算取得等の経営相談			
2 介護に関する入門的研修（川口市） ※介護の基本的な知識や技術を学ぶ研修			
3 介護福祉士受験手数料補助（川口市） ※事業者が試験合格者の受験手数料を負担した場合に助成			
4 介護職員雇用推進事業（埼玉県） ※介護未従事者が施設で働きながら初任者研修を受講し、就労に結びつける事業			
5 高齢者等介護職員就労支援事業（埼玉県） ※60歳以上のかたに、入門的研修等を実施し、就労に結びつける事業			
6 介護助手の養成・確保（埼玉県） ※60歳未満のかたに、入門的研修等を実施し、介護助手（アシスタント）として就労に結びつける事業			
7 優良介護事業所認証事業（埼玉県） ※人材育成等の取組が優れている事業所を認証			
8 潜在介護職員届出システム事業（埼玉県） ※離職した介護職員の復職を支援する事業			
9 介護職員資格取得支援事業（埼玉県） ※実務者研修・初任者研修の受講料を補助			
10 介護人材バンク事業（埼玉県） ※介護職員が家族の介護等で休暇を取得した際に代替職員を派遣する事業			
11 新任介護職員定着支援事業（埼玉県） ※新任介護職員を対象に研修や交流イベントを実施			
12 介護職員キャリアアップ研修事業（埼玉県） ※中堅職員向け研修やハラスメント対策研修等実施			
13 メッセージカード事業（埼玉県） ※利用者の介護職員に対する感謝をメッセージカードで伝える運動を推進			

問 11 問10 で川口市や埼玉県が実施している事業以外で、事業所の介護人材の確保・定着等を推進するために有益だと考える支援がありましたらご記入ください（自由記述）。

問 12 事業所の質を高めるために、実施すると有益だと考える研修がありましたら、該当するものについて、3つまで○をつけてください。

- 1 介護技術の研修
  
- 2 採用年数に応じた職員研修（新人研修や中堅職員研修等）
  
- 3 ハラスメントや人材マネジメント等の管理者研修
  
- 4 接遇やクレーム対応等の社会人としてのスキルを学ぶ研修
  
- 5 ストレス対応等のセルフマネジメント研修
  
- 6 事業所の質を高める研修（チーム力向上、信頼関係構築研修等）
  
- 7 外国人の介護職受入れに関する研修  
（外国人を受け入れる手続きや環境整備、日本人職員の受け入れる体制を作る研修等）
  
- 8 その他（）



問 13 貴事業所での外国籍労働者の採用の有無にかかわらず伺います。

外国籍労働者の活用について、どのように思われますか。

(当てはまる番号全てに○)

1	業務の見直しができる
2	職場に活気がでる (活気がでると思う)
3	利用者が喜んでいる (喜ぶと思う)
4	業務が軽減される
5	労働力の確保ができる
6	コミュニケーションがとりにくい
7	利用者等との意思疎通において不安がある
8	できる仕事に限りがある (介護記録、電話等)
9	事業所のルールが理解できているか不安
10	生活、習慣等の違いに戸惑いがある
11	その他 ( )
12	特に気になることはない

問 14 外国籍介護職員を採用するにあたって、有益だと考える支援がありましたら教えてください。

(当てはまる番号全てに○)

1	日本語学校への学費補助	2	環境整備の補助 (家賃等)
3	日本の習慣を学ぶ研修	4	採用手続きに関する研修
5	外国人材の制度や事例について学ぶ研修		
6	その他 ( )		

問 15 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者を対象に、本市では主に下記のような対応を行いました。利用状況等の一つ選択し、○をつけてください。

支援策	利用した	知っていたが 利用していない	知らなかった	対象外
<b>I 感染防止対策の推進</b>				
① マスク・消毒液等衛生用品の配付 ※旧県陽高校にて複数回実施				
② 高齢者施設等への抗原検査簡易キット配付 ※希望のあった高齢者施設等に対し、抗原簡易キットを配布				
③ 市保健所医師による感染防止対策動画研修 ※防護具の使い方やゾーニング等を解説				
<b>II 介護従事者・施設新規入所者に対する PCR 検査の実施</b>				
④ 高齢者施設及び通所系事業所従事者に対する PCR 検査実施事業 ※希望のあった事業者に対し、PCR 検査キットを配布				
⑤ 川口市高齢者施設従事者に対する PCR 検査実施事業費助成金 ※新型コロナウイルス感染症に罹患している心配がある高齢者施設等の従事者が医療機関等で PCR 検査を受け、高齢者施設等がその費用を負担した場合に一部を助成				
⑥ 川口市高齢者等ウイルス検査助成事業 ※高齢者施設等の新規入所者が PCR 検査等を受けた場合に、その費用の一部を助成				
<b>III 感染者発生時の対応</b>				
⑦ 市（介護保険課）への感染者発生報告 ※事業者が市へ報告を行うもの				
⑧ 感染者発生時の衛生・防護用品の配布 ※事業所の衛生・防護用品の備蓄が枯渇し、緊急的に必要とする場合に、市職員が持参				
⑨ 川口市新型コロナウイルス感染症対応 かかり増し経費補助金 ※感染者が発生した事業所等において、衛生用品購入費用や割増手当等のかかり増し経費を補助				
<b>IV ワクチンの接種</b>				
⑩ 高齢者施設における新型コロナウイルス ワクチン接種に係る説明動画の公開 ※施設が行うべき手順を紹介				
⑪ 居宅サービス事業所従事者に対する ワクチン優先接種の実施 ※居宅サービス事業所従事者専用の枠を設け接種を実施				

問16 今後、事業所が新型コロナウイルス感染症対策を進めるにあたって、有益だと考える支援策があれば教えてください。(自由記述)

問17 介護保険制度等に関しましてご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は同封の封筒に入れ、切手を貼らずに、2月28日(月)までにポストに投函してください(無記名です)。

# 介護従事者アンケート調査

日頃から、市行政にご協力をいただきまして、ありがとうございます。

介護保険制度は、その創設から21年が経ち、サービス利用者は制度創設時の約7倍に達し、介護サービスの提供事業者数も増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着しています。

わが国の高齢化は引き続き進展が予想され、本市でも、令和7年の高齢化率は23.0%となることが予測されています。

ケアの担い手である介護人材の安定的確保は大きな課題であり、本市においても介護入門的研修の実施など各種人材確保支援策を行っていますが、更なる取り組みが必要であると考えております。

そのため、本市では、介護事業所とそこで働く介護従事者の現状や、必要とされる処遇改善策などを把握するため、介護サービス事業所及び介護従事者に対し、アンケートを実施します。

お寄せいただいたご意見等は、今後の介護施策の参考資料及び第9期川口市介護保険事業計画策定のための基礎資料とさせていただきますが、事業所や個人が特定・類推されないよう配慮し、ご迷惑をおかけすることはありませんので、なるべく率直なご意見を賜りますようお願いいたします。

ご多用のところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年 1月

川口市長 奥ノ木 信夫

- 1 このアンケートは、介護施設や居宅サービス事業所で介護職員や訪問介護員等として利用者の介護を行っている方や、居宅介護支援事業所のケアマネジャーを対象としています。事業所の管理者や事務担当者は対象ではありませんのでご了承ください。また、実際に利用者の介護を行っている方でも、事業所の経営層の方は対象となりません。
- 2 お答えは、基本的にあてはまる番号を○で囲むか、項目の欄に○をしてください。「その他」にあてはまる場合は、( )内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 3 2月28日(月)までに、ご記入いただき、同封の封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。
- 4 このアンケート調査は無記名方式ですので、調査票にも封筒にも名前等をご記入いただかなくて結構です。
- 5 記入上の不明な点などについては、下記までお問い合わせください。

川口市役所 福祉部 介護保険課 庶務係・事業者係

電話 : 048-259-9004 (庶務係直通)

048-259-7293 (事業者係直通)

問1 あなたが従事しているサービスはどれですか。(2つ以上あてはまる場合は従事時間の長い方に○)

1 訪問介護(ホームヘルプサービス)	2 訪問入浴介護
3 訪問看護	4 通所介護(デイサービス)
5 通所リハビリテーション(デイケア)	6 短期入所生活介護(ショートステイ)
7 認知症対応型通所介護	8 小規模多機能型居宅介護
9 特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム、ケアハウス等)	
10 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	
11 介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	
12 介護老人保健施設	13 介護療養型医療施設
14 介護医療院	15 居宅介護支援
16 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	17 地域密着型通所介護(デイサービス)

問2 あなたの介護職の経験年数(通算)は転職前も含め、どのくらいですか。(介護職員から介護支援専門員になった場合等は介護職員からの年数を選択してください)

1 1年未満	2 1年以上2年未満	3 2年以上5年未満
4 5年以上10年未満	5 10年以上	

問3 あなたの現在の法人での勤務年数は何年ですか。

1 1年未満	2 1年以上2年未満	3 2年以上5年未満
4 5年以上10年未満	5 10年以上	

問4 あなたの雇用形態はどれですか。

1 正規職員	2 非正規職員	3 登録職員(派遣等)
--------	---------	-------------

問5 あなたが従事している職種はどちらですか。

※兼務されている方につきましては、主に就いている職種についてお答えください。

1 介護職員	2 介護支援専門員	3 看護職員
4 機能訓練指導員	5 その他	

問6 あなたの現在の仕事の満足度についてお答えください。

項目ごとに、一つずつ○をつけてください。

項 目	満足	やや満足	普通	やや不満足	不満足
仕事の内容・やりがい					
キャリアアップの機会					
賃金・給与					
労働時間・休日等の労働条件					
人員体制					
人事評価・処遇のあり方					
職場環境					
職場の人間関係・コミュニケーション					
雇用の安定性					
福利厚生					
研修制度					

問7 あなたの事業所でのライフワークバランス（生活と仕事の調和）の取り組みはどうなっていますか。

（当てはまる番号全てに○）

- 1 介護休業（休暇）制度を利用できる
- 2 突然の残業がほとんどない
- 3 日頃から有休がとりやすい
- 4 休んだときに、自分の仕事を代わりに担当できる人がいる
- 5 いずれもあてはまらない

問8 あなたが働いている事業所には、介護の仕事をしている外国籍労働者がいますか。

1 いる	2 いない	3 わからない
------	-------	---------

問9 外国籍労働者と一緒に働くうえで感じることは次のうちどれに当てはまりますか（現在一緒に働いていない場合は、想像でかまいません）。  
外国籍労働者の方が回答される場合は、自身が働くうえで感じることをお選びください。  
（当てはまる番号全てに○）

1 業務の見直しができる
2 職場に活気がでる（活気がでると思う）
3 利用者が喜んでいる（喜ぶと思う）
4 業務が軽減される
5 労働力の確保ができる
6 コミュニケーションがとりにくい
7 利用者等との意思疎通において不安がある
8 できる仕事に限りがある（介護記録、電話等）
9 事業所のルールが理解できているか不安
10 生活、習慣等の違いに戸惑いがある
11 その他（ ）
12 特に気になることはない

問 10 利用者や家族等からのハラスメント対応について、次の定義を参考に以下の設問にお答えください。

※ 平成30年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「介護現場におけるハラスメントに関する調査研究事業」実態調査（以下「国によるハラスメント調査」と表記）を一部加工

本調査におけるハラスメントとは身体的暴力や精神的暴力、セクシャルハラスメントを指します

※ 「国によるハラスメント調査」の定義に準じます

(1) 身体的暴力

身体的な力を使って危害を及ぼす行為（職員が回避したため危害を免れたケースを含む）

- |              |            |            |            |
|--------------|------------|------------|------------|
| 例：○コップをなげつける | ○たたかれる     | ○唾を吐く      | ○蹴られる・殴られる |
| ○手をひっかく、つねる  | ○服を引きちぎられる | ○手を払いのけられる | ○首を絞める     |

(2) 精神的暴力

個人の尊厳や人格を言葉や態度によって傷つけたり、おとしめたりする行為

<p>例：○大声を発する</p> <p>○サービスの状況をのぞき見する</p> <p>○怒鳴る</p> <p>○気に入っているホームヘルパー以外に批判的な言動をする</p> <p>○威圧的な態度で文句を言い続ける</p> <p>○刃物を胸元からちらつかせる</p> <p>○「この程度できて当然」と理不尽なサービスを要求する</p> <p>○利用者の家族が「自分の食事と一緒に作れ」と強要する</p> <p>○新型コロナウイルスに罹患した、またはワクチン接種をしていないことによって、別のヘルパーに変えろと言われた</p>	<p>○家族が利用者の発言をうのみにし、理不尽な要求をする</p> <p>○訪問時不在のことが多く、書置きを残すと「予定通りサービスがなされていない」として、謝罪して正座するよう強く求める</p> <p>○「たくさん保険料を支払っている」と大掃除を強要、断ると文句を言う</p> <p>○利用料金の支払いを求めたところ、手渡しせずに、お金を床に並べてそれを拾って受け取るように求められた</p> <p>○利用料金を数カ月滞納。「請求しなかった事業所にも責任がある」と支払いを拒否する</p> <p>○特定の訪問介護員に嫌がらせをする</p>
---	--

(3) セクシャルハラスメント

意に添わない性的誘いかけ、好意的態度の要求等、性的ないやがらせ行為

<p>例：○必要もなく手や腕をさわる</p> <p>○抱きしめる</p> <p>○性的な動画・写真を見せる</p> <p>○入浴介助中、あからさまに性的な話をする</p>	<p>○卑猥な言動を繰り返す</p> <p>○サービス提供に無関係に下半身を丸出しにして見せる</p> <p>○活動中のホームヘルパーのジャージに手を入れる</p>
---	--



問 10① 介護業界で働く中で、利用者本人やそのご家族から（以下「利用者等」という。）ハラスメントを受けたことはありますか。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1 受けたことがある | 2 受けたことはない |
|------------|------------|



問 10⑨へお進みください

問 10② 上記設問で1と答えた方について、利用者等から受けたことがあるハラスメントの内容について教えてください。（当てはまる番号全てに○）

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 攻撃的な態度で大声を出された                     |
| 2 他者を引き合いに出し、過大なサービス等を強要された          |
| 3 契約上又は制度上、提供できないサービスの提供を強要された       |
| 4 身体的暴力を振るわれた（つねられる、ひっかかれる、たたかれるなど）  |
| 5 唾を吐かれる                             |
| 6 人格や能力を否定する発言をされた                   |
| 7 物を破壊する、攻撃される等恐怖を感じる行為があった          |
| 8 サービス提供時、不必要に身体に接触された（手を握る、抱きしめるなど） |
| 9 性的発言を繰り返し言われた                      |
| 10 ニヤニヤしながら、胸や腰などをじっと見つめてくる          |
| 11 食事やデートへ執拗に誘われた                    |
| 12 他者に対して自身の性的なことを吹聴された              |
| 13 性的な動画や写真が見られるように置かれていた            |
| 14 新型コロナウイルス感染症に感染したことで差別を受けた        |
| 15 新型コロナウイルスワクチンを未接種であることを理由に差別を受けた  |
| 16 その他（ ）                            |



問 10⑥ 相談相手が対応した内容について教えてください。(当てはまる番号全てに○)

- 1 ハラスメントの報告をした際、事実を認めてくれた
- 2 ハラスメントの報告をした際、今後の対応について明確に示してくれた
- 3 具体的な対応について話し合う場を設けてくれた
- 4 ハラスメントの情報を他の施設・事業所と共有し、連携して対応を行ってくれた
- 5 ハラスメントの情報を保険者と共有し、連携して対応を行ってくれた
- 6 再発防止策を実施できるまで複数人で対応するなどの対応を取ってくれた
- 7 担当を変えるなどの対応を取ってくれた
- 8 利用者・家族等へ注意喚起し、再発防止に努めてくれた
- 9 対応方法に問題があると言われた
- 10 我慢するように言われた
- 11 特になし
- 12 その他 ( )

問 10⑦ 相談した結果、利用者等から受けていたハラスメントはどのようになりましたか。

- 1 おさまった
- 2 さらに態度がエスカレートした
- 3 変わらなかった
- 4 その他 ( )
- 5 わからない

問 10⑧ 問 10③で相談しなかったと回答した方にお聞きします。相談しなかった理由について教えてください。(当てはまる番号全てに○)

- 1 相談しても解決しないと思ったから (理由: )
- 2 相談するほど大きな問題と思わなかったから
- 3 誰に相談すればよいかわからなかったから
- 4 相談したことが本人に分かってしまった後が怖いと思ったから
- 5 問題が大きくなると面倒だから
- 6 相手のことを考えたから
- 7 生活歴や性格、持病等に伴うものだから
- 8 利用者・家族等に認知症等の病気又は障害によるものであったから
- 9 利用者・家族等の性格又は生活歴に伴うものだから
- 10 自分自身でうまく対応できているから
- 11 相談しても自分自身が否定されると思うから
- 12 その他 ( )

問 10⑨ 介護現場におけるハラスメントの発生状況について、どのように感じていますか。

- 1 増えている
- 2 減っている
- 3 変わらない
- 4 わからない

問 10⑩ 厚生労働省が作成した「介護現場におけるハラスメント対策マニュアル（平成31年3月 株式会社三菱総合研究所作成）」等を利用して、法人内もしくは事業所内でハラスメントに関する研修等を行いましたか。

- 1 はい
- 2 いいえ

問 10⑪ 法人内もしくは事業所内でのハラスメントに対する対応状況について教えてください。（当てはまる番号全てに○）

- 1 法人内で組織的にハラスメントに対する問題意識を持っており、対策にも取り組んでいる
- 2 法人もしくは事業所内で問題意識はあるが、対策まで及んでいない
- 3 ハラスメントの話題が上がることはあるが、問題提起まで及んでいない
- 4 法人内や事業所内でハラスメントの事例を聞いたことがない
- 5 法人・事業所においてハラスメントに関心がない



問 11 現在、川口市及び埼玉県で実施している介護人材の確保・定着等を支援する主な事業について、支援策ごとに利用状況等の一つ選択し、○をつけてください。

支援策（事業主体）	利用した	知っていたが 利用していない	知らなかった
1 介護に関する入門的研修（川口市） ※介護の基本的な知識や技術を学ぶ研修			
2 介護福祉士受験手数料補助（川口市） ※事業者が試験合格者の受験手数料を負担した場合に助成			
3 介護助手の養成・確保（埼玉県） ※60歳未満のかたに、入門的研修等を実施し、介護助手（アシスタント）として就労に結びつける事業			
4 優良介護事業所認証事業（埼玉県） ※人材育成等の取組が優れている事業所を認証			
5 潜在介護職員届出システム事業（埼玉県） ※離職した介護職員の復職を支援する事業			
6 介護職員資格取得支援事業（埼玉県） ※実務者研修・初任者研修の受講料を補助			
7 介護人材バンク事業（埼玉県） ※介護職員が家族の介護等で休暇を取得した際に代替職員を派遣する事業			
8 新任介護職員定着支援事業（埼玉県） ※新任介護職員を対象に研修や交流イベントを実施			
9 介護職員キャリアアップ研修事業（埼玉県） ※中堅職員向け研修やハラスメント対策研修等実施			
10 メッセージカード事業（埼玉県） ※利用者の介護職員に対する感謝をメッセージカードで伝える運動を推進			

問 12 問 11 で川口市や埼玉県が実施している事業以外で、事業所の介護人材の確保・定着等を推進するために有益だと考える支援がありましたらご記入ください（自由記述）。

問 13 事業所の質を高めるために、実施すると有益だと考える研修がありましたら、該当するものについて、三つまで○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1 介護技術の研修  |
| 2 採用年数に応じた職員研修（新人研修や中堅職員研修等）                                 |
| 3 ハラスメントや人材マネジメント等の管理者研修                                     |
| 4 接遇やクレーム対応等の社会人としてのスキルを学ぶ研修                                 |
| 5 ストレス対応等のセルフマネジメント研修  |
| 6 事業所の質を高める研修（チーム力向上、信頼関係構築研修等）                              |
| 7 外国人介護職受入れに関する研修<br>（外国人を受け入れる手続きや環境整備、日本人職員の受け入れる体制を作る研修等） |
| 8 その他（ <span style="float: right;">）</span>                  |

問 14 介護職を続けていく上で重要となることはどのようなものでしょうか。当てはまるものに○をしてください。

- |           |               |          |
|-----------|---------------|----------|
| 1 賃金      | 2 キャリア・スキルアップ | 3 事業所の処遇 |
| 4 事業所の雰囲気 | 5 その他         |          |

問 15① 介護業界内で転職したことはありますか？

※デイサービスから他のデイサービスへ転職、訪問介護からデイサービスに転職等

- |      |       |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

↓  
問 16 へお進みください

問 15② 上記設問で1と答えた方について、その理由はなんですか。

- |  |                |
|--|----------------|
| 1 賃金が安い                                      | 2 職場の雰囲気が悪かった  |
| 3 上司からのハラスメント                                | 4 利用者からのハラスメント |
| 5 自宅から遠方等の通勤が困難だった                           | 6 事業所の運営に不満    |
| 7 なんとなく                                      | 8 独立して事業所を設立   |
| 9 前職のサービスが辛かった                               |                |
| 10 その他（ <span style="float: right;">）</span> |                |

問 16 新型コロナウイルス感染症の感染拡大下における、サービスを提供した利用者の印象について、当  
てはまる内容に○をつけてください。

項目	悪い影響が あったと感 じる	やや悪い影 響があった と感じる	あまり影響 はなかった と感じる	特に影響は なかったと 感じる	わからない ・不明
生活機能（ADL）について					
認知機能について					

問 17 新型コロナウイルス感染症の感染拡大下において、業務において苦慮したこと、市からのこれまでの  
支援策に関する意見、今後有益と考える支援策の希望など、ご自由にお書きください。

問 18 介護保険制度等に関しましてご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は同封の封筒に入れ、切手を貼らずに、2月28日（月）までにポスト  
に投函してください（無記名です）。